



## ～子どもたちに安全を～ 横断旗が寄贈されました

3月17日、福岡県トラック協会筑後支部久留米分会の稲富靖史さん(写真左)、高尾勇二さん(写真右)が麻生教育長を訪問し、横断旗60本を贈呈されました。寄贈いただいた横断旗は市内小学校7校に配布され、児童の通学時の交通安全指導で活用されます。



## 救命の連鎖で命を救う ～救急業務協力者へ感謝状を贈呈～

第15回うきは市民ロードレース大会(2月9日)において、競技中の選手が急に倒れ心肺停止になった救急事案で、救急隊が到着するまでの間、現場に居合わせた観客、交通整理員、競技参加者5人が協力し、救命処置を実施し傷病者の命を救いました。

5人は119番通報、消防からの指示を聞き呼吸確認を行い、救急隊が到着するまでの間、心臓マッサージなどを続け、ドクターヘリでの高度救命センターへの搬送と、「救命の連鎖」を行いました。

3月15日、浮羽消防署橋本署長はこの5人の迅速な行動に、「理想の救命活動の連鎖であり、勇気を持って救命処置を行ったことで最良の結果につながりました。」と感謝を述べ、感謝状の贈呈を行いました。

※写真前列:左)家永聡子さん、中)南裕美さん、右)飯田征三さん、写真後列:左)檜崎華枝さん、中)清永陽子さん、右)橋本俊之署長

## 市内の洋菓子店「miel (ミエル)」 食品等流通合理化促進機構会長賞を受賞

2月27日、公益財団法人食品等流通合理化促進機構主催(後援:農林水産省、日本経済新聞社、日本政策金融公庫)の第29回優良経営食料品小売店等表彰事業で、「miel (ミエル)」(代表:中野恭輔氏)が公益財団法人食品等流通合理化促進機構会長賞を受賞しました。

「miel (ミエル)」は、うきは市特産のフルーツを多様に商品化している洋菓子店であり、優良な経営技術と経営成績を有していることが評価され、この度の受賞となりました。



## 2019年度福岡よかところビジネスプラン コンテスト大賞受賞

福岡県が主催する「2019年度福岡よかところビジネスプランコンテスト」にて、うきはの宝株式会社代表取締役の大熊充さんのビジネスプラン【75歳以上のばあちゃんたちが働ける会社】が見事大賞を受賞しました。

「うきは市のおばあちゃんに元気に活躍し続けてもらうため、おばあちゃんの知恵と特性を活かした商品(漬物、惣菜等)やサービスを提供できる会社を設立。おばあちゃんたちが生きがいを感じながら働ける会社を目指す。」という内容が評価された結果、この度の受賞となりました。

